Wi-Fi & 4K 建築用タイムラプスカメラ BCC5000

brinno 0 6

ユーザーマニュアル



Wi-Fi & 4K **建築用タイムラプスカメラ** BCC5000

目次

同梱の内容物	6
デバイスの構造	8
カメラ LED インジケーター	11
初期設定	12
使用前の充電	13
カメラ丨 バッテリーパックの取り付け	14
カメラ MicroSD カードの挿入とレンズフードの取り付け	15
防水ケース バッテリーパックの使い方	16
防水ケース バッテリーパックの取り付け	17
防水ケース カメラの取り付け	18
防水ケース カバーロック	19
防水ケース丨LED インジケーター	20
防水ケース 電源管理システム	21
クランプ クイックリリースアダプタの取り付け	22
操作方法	30
ブルートゥースでの操作	33
ブルートゥースでの操作丨操作インターフェース	34
ブルートゥースでの操作丨カメラのペアリング	35
ブルートゥースでの操作丨カメラのステータス	36

ブルートゥースでの操作 カメラの設定	
ブルートゥースでの操作 画面角度の調整	
ブルートゥースでの操作丨スケジュールの設定	
ブルートゥースでの操作 撮影間隔	40
ブルートゥースでの操作丨タイムラプス録画の開始	41
ブルートゥースでの操作 録画中のカメラステータスの検査	42
ブルートゥースでの操作丨アカウントの登録	43
ブルートゥースでの操作丨アカウントの登録またはログイン	44
ブルートゥースでの操作丨カメラの Wi-Fi の設定	45
ブルートゥースでの操作丨カメラの登録	46
ブルートゥースでの操作丨カメラの登録の完了	47
Wi-Fi での操作	
Wi-Fi の操作インターフェース	50
Wi-Fi 操作 カメラの ID	51
Wi-Fi 操作 ライブビュー (Live View)	52
Wi-Fi ┃録画の開始/終了	53
Wi-Fi 操作 カメラの設定と情報	54
設定 撮影スケジュール	55
設定 撮影間隔	56
設定 高度な設定	57

設定 バッテリーの状態	
設定 メモリカード	
設定 カメラについて	
カメラ本体の操作	

同梱の内容物

1. 4K タイムラプスカメラ- TLC5000



- 1.1. カメラ本体
- 1.2. レンズフード
- 1.3. USB-C ケーブル
- 1.4. MicroSD メモリカードとアダプタ



2. 建築専用電力供給防水ケース- ATH5000



- 2.1. カメラ防水ケース
- 2.2. 予備のバッテリースロット
- 2.3. カメラ固定アダプタ(防水ケース内に取り付け済み)

同梱の内容物

3. カメラ専用クランプ- ACC5000



- 3.1. カメラクランプ
- 3.2. 延長ポール
- 3.3. マジックアーム
- 3.4. クイックリリースアダプタ
- 3.5. ねじパック



4. バッテリーパック - MRB1000



4.1. 充電バッテリーパック x2

デバイスの構造

1. カメラ



正面

- 1.1. 水準器
- 1.2. レンズ
- 1.3. スタート/ストップボタン(LED インジケーター付き)
- 1.4. 撮影間隔ボタン
- 1.5. 三脚固定穴(1/4 インチ)



側面

- 1.6. 電源スイッチ
- 1.7. MicroSD カードスロット
- 1.8. USB-C ソケット
 - ・充電(要起動)
 - ・パワーサプライ



背面

- 1.9. バッテリーカバー
- 1.10. バッテリーカバーロック バッテリースロット

Wi-Fi & 4K 建築用タイムラプスカメラ BCC5000

デバイスの構造

2. 建築専用防水ケース



正面

- 2.1. 3 つの予備バッテリースロット
- 2.2. バッテリーロック
- 2.3. 電力供給ポート(ソーラー/USB-C)
- 2.4. データ伝送ポート
- 2.5. カバーロックと止め輪



背面

- 2.6. カメラマウントアダプタ
- 2.7. **外部電源ポート**(USB-C)
- 2.8. カバーロックとフック
- 2.9. 三脚固定穴(1/4 インチ)

デバイスの構造

3. カメラ専用クランプ



- マジックアーム
- 3.1. クイックリリースアダプタ(カメラに接続)
- 3.2. アーム固定ノブ
- 3.3. クランプ取り付け箇所



カメラクランプ

- 4.1. **クランプヘッド**
- 4.2. 延長ポール固定ノブ
- 4.3. クランプヘッドノブ
- 4.4. 取り付け用穴(1/4 インチ)×3
- 4.5. ハンドル

カメラ LED インジケーター

1. カメラ LED の状態



1.1 電源 / 録画状態

●緑

点灯:電源オン

点滅:録画中

• 赤

点灯:メモリカードなし 点滅:バッテリー容量低下またはメモリカードの 空き容量不足

1.2 撮影間隔

●緑

点灯:設定中の撮影間隔を表示

1.3 接続状態

• 青

点灯:カメラはサーバーに接続済み 点滅:Wi-Fiに接続中

初期設定

Wi-Fi & 4K **建築用タイムラプスカメラ** BCC5000

使用前の充電





カメラ | バッテリーパックの取り付け



- 1. バッテリーカバーをアンロック。
- 2. バッテリーカバーの取り外し。
- 3. バッテリーパックの取り付け。
- 4. バッテリーカバーを閉じる。
- 5. バッテリーカバーロック。

カメラ | MicroSD カードの挿入と レンズフードの取り付け

6



microSD カードカバーを開ける

- 1. レンズフードを取り付け
- 2. microSD メモリカードを挿入
- 3. カメラ電源オン

防水ケース | バッテリーパックの使い方



BCC5000 防水バッテリーボックスには予備の バッテリー

スロットがあり、Brinno 充電バッテリーパック (MRB1000)を最大 3 つ装着でき、バッテリー パックは TLC5000 カメラに充電を行います。

防水バッテリーボックスに外付のソーラーパネル (ASP1000)を接続している場合、拡張スロッ トの

バッテリーパックの充電を行います。

外部電源を使用する際は、バッテリーパックを 装着することで、カメラの充電を行います。

防水ケース | バッテリーパックの取り付け



2

3





バッテリーカバーを開けます

- 1. 同梱のバッテリーパックを取り付けます。
- 2. バッテリーが正しく取り付けられると緑の ランプが点灯します。
- 3. バッテリーロックを使用してバッテリーパックを 固定します。

備考:

- 1. 使用前に必ずバッテリーをフル充電してください。
- 2. 防水ケースは最大 3 つのバッテリーパックを サポートします。

防水ケース|カメラの取り付け



防水ケースの前蓋を開けます。

- 4. カメラマウントアダプタを取り除きます。
- 5. ねじでカメラとマウントアダプタを 固定します。
- カメラの USB-C カバーを開け、外部電源 ケーブルを取り付けます。 カメラを取り付けた固定アダプタを 防水ケースに戻します。



防水ケース|カバーロック



- 7. 防水ケースのカバーを閉じます。
- 8. フックを閉じ、「カチッ」という音がしたら 取り付け完了です。



防水ケース | LED インジケーター

防水ケース(バッテリースロット)LED インジケーター



バッテリーパックを防水ケースに入れると、 LED インジケーターが点滅し、 バッテリーが接続されていることを表します。

LED インジケーターの見方

ランプの色	状態	意味	電力供給	充電
	点灯	 バッテリー残量>15%	未使用	未充電
● 緑	点滅		カメラに 電力供給中	未充電
	点灯		未使用	充電中
● オレンジ	点滅		カメラに 電力供給中	充電中
	点灯		未使用	充電中
● 赤 点滅	バッテリー残量≤15%	かろうじて 電力供給中	充電中	
ランプ無点灯		バッテリーの残量なし、 または 15%以下	未使用	未充電

防水ケース|電源管理システム

充電ドックの電源管理システム機能:

- 1. 同時に最大3個のバッテリーを管理し順番に使用します。
 - a. バッテリーの放電が1週間になると、他のバッテリーのうち残量の多いバッテリーに 切り替えます。
 - b. バッテリーの放電が 15~20%になると、他のバッテリーのうち残量の多いバッテリーに 切り替えます。
 - c. 全てのバッテリーの残量が低くなると、できるだけ順番に使用し、充電のタイミングを 待ちます。
- 2. 同時に3 個までのバッテリーを管理し順番に充電します。
 - a. バッテリーの充電が1時間になると、他のバッテリーのうち残量の少ないバッテリーに 切り替え充電します(効率とフォールトトレランス管理)。
 - b. バッテリーの充電が 90%以上になると、他のバッテリーのうち残量の少ないバッテリーに
 3 分間切り替えます(最適な効率管理)。
 - c. バッテリーの残量が 5%以上になると充電の順序に加わり、全てのバッテリーの残量が 少なくなると、日光が長時間不足する時間帯に耐えます。
- 3. その他
 - a. 様々な充電オプションをサポート(5V ソーラーパネル) (標準 USB type C) (USB QC 5V) (USB PD 5V)
 - b. 初期設定時の安定性を確保するため、MRB1000のバッテリー残量が15%以下の 場合、少なくとも15~30分間充電してから再度充電ドックを使用して充電するようにして ください。
 - c. デバイスを当面使用しない場合は、MRB1000 の全てを充電してから保管することを お勧めします。

クランプ | クイックリリースアダプタの取り付け



- クイックリリースアダプタをマジックアームから 取り外します。
- 2. 大きいねじと小さいねじ2つを使用し、クイックリ リースアダプタを防水ケースに固定します。

クランプ丨マジックアームの組立て



マジックアームをカメラクランプに取り付けます。

クランプ | 取り付け



- カメラクランプを必要な位置に取り付け、ハンドルを 締めます。
- 2. マジックアームを理想とする角度に調整します。

クランプ | 防水ケースのクランプへの取り付け



- 1. クランプのロックスイッチを解除します。
- クイックリリースアダプタを斜めにして スライドさせます。
- 3. スイッチをロックして固定します。



クランプ|撮影位置の調整



 1. 最適な撮影角度と位置になるようカメラを 調整します。

クランプ|延長ポールの取り付け





クランプ | 延長ポールの取り付け



操作方法

Wi-Fi & 4K 建築用タイムラプスカメラ BCC5000

3操作方法

TLC5000 は以下の3 種類の操作方法をサポートしています:



ブルートゥースでの操作

ブルートゥースでの操作

Ô

ON Oer カメラ電源オン



Google Chrome ブラウザを使用し、ノートパソコン またはデスクトップパソコンで指定されたブルートゥース ウェブページのアプリケーションプログラムを起動します。

★ <u>カメラコントロールセンター(ここをクリック)</u>

備考:デバイスにブルートゥース機能が搭載されて いるかを確認し、ブルートゥースを起動します

システム要件:

- オペレーティングシステム: Windows または macOS
- ブラウザ:Google Chrome
- 接続範囲:10 メートル以内

ブルートゥースでの操作 | 操作インターフェース



ブルートゥースでの操作 | カメラのペアリング



ブルートゥースでの操作 | カメラのステータス



ブルートゥースでの操作|カメラの設定



- 3. スケジュールの設定:毎日または毎週の撮影時間帯を設定します。
- 4. 撮影間隔:タイムラプス撮影の時間間隔を設定します。
- 5. カメラ Wi-Fi:リモートコントロールの便宜を測るため、カメラの Wi-Fi 接続を設定します。

ブルートゥースでの操作 | 画面角度の調整



ブルートゥースでの操作 | スケジュールの設定



ブルートゥースでの操作|撮影間隔



ブルートゥースでの操作 | タイムラプス録画の開始



ブルートゥースでの操作 | 録画中のカメラ ステータスの検査



ブルートゥースでの操作 | アカウントの登録

カメラはアカウントに加わると、全てのカメラをリモートコントロールできるようになります。 手順は以下のとおり:

Step 1. 登録/アカウントにログイン

Step 2. カメラの Wi-Fi 接続の設定

備考:この操作をする場合は、デバイスがいずれも安定した Wi-Fi に接続している 必要があります。



ブルートゥースでの操作 | アカウントの登録 またはログイン



ブルートゥースでの操作|カメラの Wi-Fi の 設定



ブルートゥースでの操作|カメラの登録

Carnera ID 026-0051-5002-3432-3052-2034 Register Carnera After carnera registration, you can watch live view on the Multi-Carnera System.	1. カメラを Wi-Fi に接続し、『登録』を クリックします。
Camera ID (Registered) O26-0051-5002-3432-3052-2034 Register Camera Camera Registered Vou can access the camera via WiFi on the Multi-Camera System	2. カメラの登録を完了します。

ブルートゥースでの操作|カメラの登録の完了



Wi-Fi での操作

Wi-Fi & 4K 建築用タイムラプスカメラ BCC5000

Wi-Fi での操作



Wi-Fi の操作インターフェース



Wi-Fi 操作 カメラの ID

Camera ID 0026-0051-5002-3432-3052-2034	1. Camera ID 1 台ごとに独立した ID があり、パッケージラベル で確認できます。
Live View Start Recording Settings & Info	
Camera ID © 0026-0051-5002-3432-3052-2034 Image: Comparison of the second	 2. 接続状態 画面に『接続の中断』と表示された場合 カメラはすでに切断されていることを表します。 数秒待ってから、もう一度 Wi-Fi 操作ページにログインしてください。 問題が解決しない場合、カメラと Wi-Fi 信号を検査してください。 3. 接続の中断 中断後はライブビューと録画機能は 使用できなくなります。

Wi-Fi 操作 | ライブビュー (Live View)



Wi-Fi |録画の開始/終了



Wi-Fi 操作 カメラの設定と情報



設定 | 撮影スケジュール



設定|撮影間隔



設定 | 高度な設定

Camera ID 0026-0051-5002-3432-3052-2034 Schedule Time Interval Configure Settings	1.『高度な設定』をクリックします。
<figure></figure>	 「ライブビュー」で動画を選択し、高度な設定を おこないます。 フリッカー周波数の設定 閉じる:屋外での使用を推奨します。 50 Hz:ヨーロッパ、アフリカ、東南アジア、 中国、オーストラリア、東日本。 60 Hz:アメリカ、台湾、韓国、フィリピン、 西日本。 備考:お使いの屋内フリッカーフィルターを 設定してください。 タイムスタンプ:タイムスタンプの使用/停止 高度な設定 シャープ度、飽和度、再生スピードの設定。

設定 | バッテリーの状態



設定 | メモリカード

Battery Detail SD Card About Camera Help	1. 『メモリカード』をクリックします。
Camera ID 0026-0051-5002-3432-3052-2034 SD Card Reload NAME DATE TIC00001_MP4 April 28, 2025 898935296 TIC00002_MP4 Optics 980365824 TIC00002_MP4 April 28, 2025 898935296 TIC00002_MP4 April 28, 2025 8980365824 TIC00002_MP4 May 2, 2025 54398464	 2.「再読み込み」をクリックし、最新の動画に 更新し表示します。 3. ファイル名をクリックすると直接動画を プレビューできます。
Carrera ID Code Cost 3002-3032-3052-2034 Showing: TLC00004.MP4	4. クリックした動画を見る

Wi-Fi & 4K 建築用タイムラプスカメラ BCC5000

設定 | カメラについて



カメラ本体の操作

Wi-Fi & 4K 建築用タイムラプスカメラ BCC5000

カメラ本体の操作

ON OFF	カメラ電源オン
	 録画を開始します。 1. 撮影間隔を選択します: 『時間間隔』ボタンを押し別メニューに切り替えます。 2. カメラ位置の調整: 水準器を使用しカメラの角度を確認します。 3. 『開始/終了』を2秒間押し続けます。 4. 撮影間隔 LED が点灯し、点滅を開始すると、録画中を表します。 カメラが録画中かどうかの確認方法 録画期間、開始/終了ボタンの LED が 8 秒ごとに一度点滅 いずれかのボタンを押すと、現在の間隔 LED が短く点灯します。 録画終了: 5. 『開始/終了』を3秒間押し続けます。 撮影間隔 LED が点灯し、開始/終了ボタン LED が点灯し、開始/終了ボタン LED が数秒間点滅した後オフになります。

